

JACET-Kansai Newsletter

No. 47 April 18, 2009

社団法人大学英語教育学会関西支部 (JACET Kansai Chapter)

支部長: 木村 博是 (近畿大学) (Chapter President: Hiroshi Kimura, Kinki University)

事務局: 〒669-1337 三田市学園 2-1 関西学院大学理工学部 長谷尚弥 研究室内

(Chapter Office: c/o Naoya Hase, School of Science and Technology, Kwansei Gakuin University)

E-mail: nhase@kwansei.ac.jp URL: <http://www.jacet-kansai.org/>

日常からの脱出

支部長 木村博是

新しい学期始めのこのシーズン、まさに春爛漫の風情です。新入生を迎えたキャンパスは学生たちの熱気で満ち溢れ、眠りから醒めた植物たちが穏やかな春の陽射を浴び、いっせいに生命を謳歌してキャンパスを彩っています。

しかし、新学期のフレッシュで爽やかな気分も、学生の気質や力量がずいぶん変化したため、教室では学生との対応でストレスが溜まる場合があります。どういう状況であっても、軽率な言葉を使えない世の中になってきました。

最近、pc (politically correct) の観点から、差別的な表現を是正しようとする動きがありますが、同時に社会言語学の分野で politeness の研究も盛んになってきています。これらの動向は現代の世相を反映しており、好ましいことです。文化や価値観の違う者同士のコミュニケーションということを視野に入れるとき、文法的に正しい言葉を使うだけでは、相手の感情を害することもあります。自分の気持ちを正確に伝えるだけでなく、相手を思いやる心で接することが大切です。たとえば、ホームスティ先のディナーが毎日スパゲッティで不満だったら、I don't like pasta.ではなく、I like your spaghetti, but I would like to eat rice sometimes.と表現するように指導するのが良いでしょう。人間関係の潤滑油になる、たおやかな表現を使いこなせてこそ、真の意味で言葉のプロフェッショナルと言えるのではないのでしょうか。

さて、ストレスの多い日常から脱出し、うまく気分転換ができれば、リフレッシュした気分で教室に戻ることができます。気分転換といえば、私は「明るく開けた空を見上げるのは、なんと気持ちのよいことか・・・」(To one who has been long in city pent, / 'Tis very sweet to look into the fair / And open face of heaven, — to breathe a prayer / Full in the smile of the blue firmament.) を思い出します。これはイギリスの詩人 J. キーツの「ソネット」(1816)の書き出しです。ロンドンのガイズ病院で医学を修めていた頃、ロンドン郊外を散策し、自然の風景から得た喜びの感情の発露を綴っています。キーツの作品には相反するもの、つまり闇と光、都会と自然といった対比が見られます。せわしない都会に閉じ込められていても、日

常から脱出して田舎の明るい開けた空を見上げれば、自由で快い気持ちはまた格別なものであったことでしょう。

私たちも教室に閉じ込められている日々の合間に、一瞬でもゆったりと外の季節を味わいたいものです。教室から離れ、自然の風景をめでながら気持ちも身体もリセットすれば、日常の授業はより新鮮な気持ちで取り組むことができます。

支部大会や研究会などに足を運び、日常から脱出して普段とは異なる空間に身を置いてはどうでしょう。きっと新しい発見に出会えるはずです。そこで見聞きした理論や実践を、研究や授業に導入するのも一助でしょう。また、良い授業を実践していれば、その指導方法を共有させて頂きたいと思います。

前回のニューズレター (No.46) で前事務局の石川幹事が詳細に述べている通り、支部の活性化のための改革に着手しています。支部活動の3つの柱である「支部大会、講演会」「研究会」「JACET 関西紀要」に有機的な関連性を持たせることで、教育・研究を推進する場となるように努めています。研究企画委員、紀要編集委員をはじめ支部役員の方々、とりわけ会員の皆様のご尽力により、改革は確かな足取りで進んでいます。今年は次のような行事・活動を予定しています。

【支部大会】春季大会は6月27日(土)、京都外国語短期大学にて。大会テーマは「大学生の現状にどう対応するか(Ⅱ)」。

秋季大会は11月28日(土)、近畿大学にて。

なお、①大会の活性化を図るため、発表は口頭発表(研究発表、実践報告)、ポスター発表、ワークショップ、コロキウムと多様な形態となっています。②発表申込は、ウェブ申込制を採用しています。③発表と支部紀要に連携をもたせ、発表が紀要につながるシステムにしています。

【講演会】年3回のうち、2回は各研究会のシンポジウム形式の講演会、1回は招聘講師の講演会です。①7月25日(土) 第1回講演会: 京都キャンパスプラザにて、文学教育研究会企画特別シンポジウム。②10月3日(土) 第2回

講演会：会場は神戸地区にて、英語力指標研究会企画特別シンポジウム。③2010年3月6日(土)第3回講演会：関学大阪梅田キャンパスにて、招聘講師による講演会を予定しています。

【研究会】現在、10の研究会「文学教育、教材開発、海外の外国語教育、学習英文法、リスニング、リーディング、ライティング指導、ESP、英語力指標、英語教育総合」が活動しています。どれか興味・関心のある研究会に参加して知識を共有し、自己研鑽して頂きたいと思ひます。また、既存の研究会以外にも、会員が5人程集まれば新しい研究会を立ち上げることができます。研究会発足の企画立案がある場合は、支部事務局までお問い合わせください。

【JACET 関西紀要】支部会員の皆様に研究発表の機会を提供するため、年刊で発行しています。研究活動の活性化に資するため、一般投稿だけでなく、大会発表済み論文枠も採用します。今年の投稿締め切りは11月15日(日)です。ご投稿をお願い致します。

最後に、関西支部会員618名お一人お一人のご支援なくしては、支部活動を稔りあるものにすることはできません。どうか会員の皆様の一層のご協力、ご参加を賜りますようお願い致します。

■ 事務局が交代しました ■

4月1日より、支部事務局が関西学院大学長谷研究室に移りました。連絡先は本NLの冒頭をご覧ください。これから1年間、関西支部事務局の仕事を担当させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。新事務局は、木村支部長、野口副支部長、そして6名の幹事で構成されます。総務が長谷・幸重、広報・紀要が水本・山西、会計が氏木・竹蓋・窪田の各幹事です。このうち、幸重、山西、竹蓋の3名は新任です。

また、昨年より始まった新体制を踏襲し、1年間の事務局となります。与えられた1年間で、関西支部を会員の皆様にとってより有意義で魅力あるものにしていきたいと考えています。皆様の温かいご理解、ご支援をよろしくお願い致します。

最後になりましたが、支部体制変革の重要な時期にあたる昨年度お世話をいただいた支部幹事の皆様、ご苦勞様でした。有り難うございました。



同時に、役員にも一部変更がございました。詳細はHPの支部役員一覧でご確認ください。下記では、ご退任される旧事務局幹事、旧広報・紀要幹事、旧研究企画委員の先生方よりメッセージをいただきました。

◎旧事務局幹事：石川 慎一郎 先生（神戸大学）

2005年度より、2期4年、幹事の仕事を務めさせていただきました。力不足で十分な仕事もできませんでした。4年間、幹事として多くの支部会員の先生方と知り合いにならせていただくことができ、貴重な勉強をさせていただいたように思います。心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

◎旧広報・紀要幹事：佐藤 恭子 先生（追手門学院大学）

2期4年間の長きにわたりお世話になりました。多くの方の支えによって、学会の運営がなされていることを学ばせて頂きました。貴重な経験ができましたことにお礼申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

◎旧研究企画委員：加藤 雅之 先生（神戸大学）

横川、林、東委員長の下、みなさんと一緒に4年間、研究企画委員を務めることができました。時間と距離の制約の中、みなでわいわい言いながら黒子となって、一つのものを作り上げたのは、高校や大学の文化祭のときのように、今となってはセピア色の楽しい思い出ばかりです。十分な働きもできず、また、好き勝手なことばかり言っていたような氣もします。ご寛恕ください。

◎旧研究企画委員：野澤 和典 先生（立命館大学）

1期2年という短い期間ではありましたが、一委員として協力させていただきました。諸事情により2期目ができなくなりましたので、退任ということになりました。2年間にわたり、前委員長の林先生や現委員長の東先生に加え、他の研究企画委員の先生方の温かいご指導とご協力に厚く御礼申し上げます。

◎旧研究企画委員：深山 晶子 先生（大阪工業大学）

2年間、研究企画委員を担当させていただきました。委員会の各先生方が、学会の発展のために、骨身を惜しまず研究会や支部大会を企画したり、お世話をしたりされる現場に微力ながら参加させていただく機会を与えていただきましたことを、心よりお礼申し上げます。

■ 2009年度春季大会のお知らせ ■

2009年度 JACET 関西支部春季大会が、6月27日(土)に京都外国語短期大学にて開催されます。大会テーマは「大学生の英語力の現状にどう対応するか(II)」です(発表申込は4月18日に締め切りました)。本大会より、ワークショップ・コロキウム・研究発表・実践報告・ポスター発表、と様々な形態での発表が行われる予定です。会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

■ 紀要編集委員会より ■

『JACET 関西紀要』第 11 号を 3 月末に会員の皆様に送付させていただきました。支部活動活性化の一環として、これまでの紀要とは違った形に仕上がりましたので、ぜひご一読ください。

今回の支部紀要第 11 号では、1 本の論文を 2 名の査読委員に審査いただきました。そして、条件付き採択となった論文に対しては、担当紀要編集委員が選んだそのうち 1 名の委員に最終審査を行っていただきました。このような厳密な書き直しのプロセスを経ることによって、掲載論文をより良いものにしていくことができました。

これまでの紀要ではなかった査読プロセスだったために、特に、再提出された論文を短い査読期間で何度も審査していただいた査読委員の先生方には、ご迷惑をおかけしました。支部紀要の学問的レベルを維持し、会員の活発な学術研究を促進できるのも、快く査読をご担当いただいております査読委員の先生方の存在があってこそこのことであり、紀要編集委員会一同、感謝いたします。

木村支部長の巻頭言にもありましたように、次回第 12 号の支部紀要では、新しい投稿規程に沿って、支部大会で発表された内容に基づく論文も募集します。支部大会での発表が支部紀要に掲載される論文につながりやすくなるため、これによって、支部活動のさらなる活性化を紀要編集委員会では目指しております。

JACET 関西支部会員の皆様におかれては、研究・実践の成果を支部紀要で報告していただけるように、次号紀要にも奮ってご応募ください。

■ 事務局便り ■

(1) 2008 年度の新入会員

木本 毅（大阪体育大学）、足立 圭介、Haddon, Andrew（関西学院大学）、Hammond, Chris（京都学園大学）、井上 亜依（防衛大学校）、森 節子（近畿大学）、大場 智美（滋賀大学教育学部・非常勤）、Jonnathan, Clenton（大阪大学）、范 然（神戸大学・大学院生）、佐藤 香苗（立命館大学）、魚住 香子（神戸国際大学）、吉田 桂子（神戸市外国語大学・非常勤）、吉井 康博（大阪女学院大学・短期大学）、Nevara, John（神戸学院大学）、金田 尚子（龍谷大学・非常勤）、光田 幸子（立命館大学大学院・大学院生）、小山 直子（大阪国際大学短期大学部）、笠井 正隆（関西外国語大学短期大学部）、Littlemore, Jeannette（University of Birmingham）、石井 昌子（金蘭千里高等学校）、小比賀 豊（関西学院大学大学院・大学院生）、O'Mochain, Robert（大阪大学）、里井 久輝（摂南大学外国語学部）、岸本 映子（大阪市立港南中学校）、アイステ ジョージ（四天王寺大学）、増田 将伸（甲子園大学）、山崎 麻由美（神戸常盤大学）、佐久間 思帆（滋賀大学経済

学部）、長嶺 圭子（大阪市立大学・非常勤）、Cunningham, Stuart（姫路獨協大学）、赤松 信彦（同志社大学）、Campbell-Larsen, John（姫路獨協大学）、西垣 佐理（同志社大学・非常勤）、岡部 純子（関西学院大学）、Aleles, Jonathan（姫路獨協大学）、赤尾 美和（大阪経済法科大学・非常勤）、吉田 佳代（甲南大学国際言語文化センター）、濱田 真由美（流通科学大学）、秀野 作次郎（関西大学・非常勤）、谷口 弘美（関西学院大学・非常勤）、佐伯 恭子（神戸女学院大学・非常勤）、大島 カレン（島根大学）、成田 修司（大阪経済大学・非常勤）、Foss, Patrick（関西学院大学）、竹下 智（関西大学大学院・大学院生）、横山 香奈（大阪工業大学）、Smith, Craig（京都外国語大学）、Figoni, William（大阪工業大学）、桐村 亮（大阪工業大学・非常勤）、ジョンストン スコット（大阪女学院大学）、Cornwell, Steve（大阪女学院大学）、金丸 敏幸（京都大学）、生馬 裕子（株式会社国際電気通信基礎技術研究所）、荒木 史子（広島女学院大学・大学院生）、奥西 有理（大阪大学工学研究科）、東條 加寿子（大阪大学）、藤田 清士（大阪大学大学院工学研究科）、難波 和彦（京都産業大学）、山田 孝子（甲南大学・非常勤）、堀池 保昭（武庫川女子大学附属高等学校）、川部 和世（神戸女学院大学・非常勤）

(2) 入会金について

2009 年 4 月 1 日より JACET に入会する場合は、入会金として 1000 円を納入することになりました。

■ JACET 名簿の変更手続き方法のご案内 ■

会員名簿上の変更は(jacet@zb3.so-net.ne.jp)までご連絡ください。関西支部では、支部会員向けのメーリング・リストにより、情報を配信することもありますので、メールアドレスをお届出いただいていない方や、受信希望アドレスが変更された方も、上記アドレスまでご連絡ください。